

猛暑で壊れる前に！スマホ・タブレットの“熱中症”対策

～子どもから大人まで、夏のデジタル機器トラブルを防ごう～

今年の夏も異常な猛暑が続いています。私たちが暑さで体調を崩すように、実はスマホ・タブレット・モバイルバッテリーなどのIT機器も「熱」にとっても弱く、夏のトラブルが急増しています。

最近では、小学生が授業でタブレットを日常的に使用するようになり、家に持ち帰る機会も増えています。ですがこの季節、炎天下の通学や車内放置、長時間の充電状態が重なると、端末に熱がこもりやすく、画面がフリーズしたり、充電できなくなったり、最悪の場合は発火するリスクすらあるのです。

7月20日のニュース。東京都内の電車内でモバイルバッテリーが発火・炎上し、乗客が避難する騒動が報道されました。この製品はリコ

ール対象だったにも関わらず使用が続けられていたとのこと。知らずに使い続けてしまうことが、事故に繋がるという現実を私たちはもっと知るべきです。



※7/20 NHK News より

🔥 すぐにできる “夏のIT安全対策” 5か条！

☀️ 車内や日向の放置はNG！



高温になる車内や直射日光が当たる窓際は、端末内部が急上昇しバッテリー膨張や発火の原因になります

📦 機器が熱くなったら、 電源OFF&日陰へ避難！

操作中に“熱っ！”と感じたらすぐ使用中止を。ファンなし機器は自然放熱だけが頼りです。

🍌 スマホやタブレット ケースは外して放熱を！

放熱を妨げるケースやカバーは、夏場は熱をこもらせがち。通気性を意識して使いましょう。

🔍 モバイルバッテリー 等、 リコール対象か確認を！

リコール対象製品は思ったより多く流通しています。下記(右記)のサイトから調べられます



👉 《消費者庁／リコール情報》 👉

<https://www.recall.caa.go.jp/index.php>

👨‍👩‍👧 お子さまのタブレット 使用時間と保管に注意！



夏休み中は長時間使用が増加。お子様の健康のためにも時間を決めて休憩。使い終わったら日陰に保管を習慣に。

「ちょっと変かも？」「あれ？」
と思ったらご相談ください！

夏場の不調・動作の異変は、早めの点検・メンテナンスが肝心です。大切なデータや日常の業務を守るために、予兆の段階でぜひご相談ください。

ご要望に応じて柔軟にサポートいたします。

【編集】株式会社 ハイ・フライ・サポート

代表取締役 今村 進一 (ITコーディネーター)

TEL: 090-9518-5810 Mail: info@hiflysupport.com

